

第7回広大マスタースウオーキング大会 (広大マスタース第21回例会報告)

広島大学マスタース会員 渡部和彦

健康づくりと、会員および友人・知人との交流を目的として、第7回のウオーキング大会(第21回例会)が、東広島市安芸津町の大芝島で開催された(2017年10月21日(土))。大芝島を1周する、全長約4キロ余りのコースでした。大芝島の「土曜朝市」が開かれ、早生ミカンが出回るこの時期を選びました。

東広島市役所集合(午前8時)で、まずは、安芸津榊山八幡神社を訪問。宮司の行友公明様から、三浦仙三郎の偉業をはじめ、日本酒の生産地として名高い東広島市の現在に至るまでの、その基礎となる安芸津の酒造関係者の多大な努力について詳しい説明をいただいた。また、意外な歴史についても語っていただいた。呉が軍港の地に選ばれる際、実は、三原、安芸津を含め、3か所が候補に挙がったが、安芸津は、海が浅いため候補から外れ、呉に落ち着いたとのことであった。

時折、小雨のぱらつく中、瀬戸内の海を眺め、会話を楽しみながら全員無事に大芝島の一周コースを完歩できた。大芝島から車で移動。JR安芸津駅近くの「福井館」で和やかに昼食をとることができた。福井館館長の正岡様、奥様には、大変お世話になった。

(参加者は、総員19名。マスタース会員：5名、同家族1名。マスタース友の会：3名。健康づくりウオーキング友の会：10名)。



神社の前で、しばし休憩



榊山八幡神社にて、行友公明氏の説明を聴く